

国土交通省関東地方整備局では、4月16日よりTEC—FORCEを被災地に派遣し、災害対応にあたっています。

22日は、熊本県内の天候が回復したことから、河川班、砂防班、道路班、機械班が現地調査を再開しました。なお、熊本県からの要請を受け、被災した建築物の危険性を調査するため、応急危険度判定士の資格を持つ職員を新たに派遣しました。

また、関東地方整備局内では、16日から現地に派遣されていたTEC—FORCEの隊員が、待機職員に向けて現地での活動状況を報告しました。

## ■TEC—FORCE活動状況【4月22日】

九州地方整備局内の災害対策本部室



九州地方整備局内の会議室



<現地調査の各班へ指示や他地整との連絡調整を行う、総合司令班>

# 関東TEC—FORCE 活動通信

平成28年熊本地震の対応  
NO.7【平成28年4月23日(土)】

## ■TEC—FORCE活動状況【4月22日 河川班の活動状況】

- ・八代地域振興局にて事前打合せ後、八代(やつしろ)市内大鞆(おざや)川の現地調査を行いました。



<15時頃 応急仮復旧箇所の調査>



<16時頃 応急仮復旧箇所の調査>

## ■TEC—FORCE活動状況【4月22日 砂防班①、②の活動状況】

- ・宇土(うと)市内にて現地調査を行いました。



<8時半頃 現地住民への聞き取り調査>



<9時頃 現地状況調査>



# 関東TEC—FORCE 活動通信

平成28年熊本地震の対応  
NO.7【平成28年4月23日(土)】

## ■TEC—FORCE活動状況【4月22日 道路班③、④の活動状況】

- ・益城町(ましきまち)、南阿蘇村(みなみあそむら)にて現地調査を行いました。



＜秋津川(あきつがわ)右岸堤防状況調査を実施＞



＜国道57号 阿蘇大橋周辺の現地調査を実施＞

## ■TEC—FORCE活動報告会を開催【4月22日】

- ・TEC—FORCE隊員が現地での活動の状況を報告し、今後の課題や教訓、対応について、整備局内で情報を共有しました。



＜職員を対象とした活動報告会＞



＜報道関係者向けの質疑応答＞